

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書の訂正報告書
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	2024年8月8日
【会社名】	小林製薬株式会社
【英訳名】	KOBAYASHI PHARMACEUTICAL CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 山根 聡
【本店の所在の場所】	大阪府中央区道修町四丁目4番10号
【電話番号】	06 (6231) 1144 (代表)
【事務連絡者氏名】	財務経理部長 平尾 紀明
【最寄りの連絡場所】	大阪府中央区道修町四丁目4番10号
【電話番号】	06 (6231) 1144 (代表)
【事務連絡者氏名】	財務経理部長 平尾 紀明
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、2024年5月10日付で提出した臨時報告書について、記載事項の一部に進展があったため、金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき、本臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります

2【訂正事項】

訂正箇所は_____ 罰で示してあります。

2 報告内容

3 . 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

(訂正前)

当該事象の発生により、2024年12月期第1四半期累計期間の個別決算及び連結決算において、製品回収関連損失 3,648百万円及び減損損失213百万円を特別損失として計上いたしました。

なお、本臨時報告書提出日現在、合理的な見積りに及ばない範囲については、取引先様の状況も含めて情報を収集している段階であります。そのため、合理的な見積りが可能となった場合、当連結会計年度以降の損益及び連結損益に影響を与える可能性があります。

(訂正後)

当該事象の発生により、2024年12月期中間連結会計期間の個別決算及び連結決算において、製品回収関連損失 7,726百万円及び減損損失217百万円を特別損失として計上いたしました。

なお、本臨時報告書提出日現在、合理的な見積りに及ばない範囲については、取引先様の状況も含めて情報を収集している段階であります。そのため、合理的な見積りが可能となった場合、当連結会計年度以降の損益及び連結損益に影響を与える可能性があります。

以 上